

News Release

2019年5月27日

債券投資を通じた社会貢献

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するサステナビリティボンドへの投資について

MS&ADインシュアランス グループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：丹保 人重）は、このたび独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（以下、「同機構」）が発行するサステナビリティボンドへ投資しました。

サステナビリティボンドとは、調達資金の用途が、①環境改善効果があること（グリーン性）、および②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有することを前提に発行される債券です。

同機構が発行するサステナビリティボンドにより調達された資金は、同機構の主要業務である「鉄道建設業務」と「船舶共有建造業務」のファイナンスおよびリファイナンスに充当され、両業務を通じて国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することとされています。

MS&ADインシュアランス グループは、「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支える」ことを経営理念に掲げ、中期経営計画において2030年に目指す社会像を「レジリエントでサステナブルな社会」とし、その実現に向け、SDGsを道しるべとして取り入れています。あらゆる事業活動において環境や社会との相互影響を考慮し行動することを通じて、企業価値の向上を図るとともに、持続可能で強くしなやかな社会づくりに貢献していきます。

今回の投資は、収益性の確保のみならず、当社が持続可能な社会の形成に寄与し、社会貢献事業への支援も果たすもので、2016年度の「サステナブル・ディベロップメント・ボンド（世界銀行）」、2017年度の「インダストリアルライズ・アフリカ・ボンド（アフリカ開発銀行）」、2018年度の「ソーシャルボンド（国際協力機構）」への投資に続くものです。

<投資の概要>

発行体	独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
投資額	8億円
格付け	AA（株式会社格付投資情報センター） A1（ムーディーズ・ジャパン株式会社）
償還日（期間）	2034年5月30日（約15年）
共同主幹事会社	みずほ証券株式会社 野村証券株式会社 SMB C日興証券株式会社

三井住友海上あいおい生命は、今後もMS&ADインシュアランス グループの経営理念に則り、投融資、金融商品・サービスの提供等、事業活動を通じて社会的課題の解決に貢献してまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

経営企画部 広報グループ 小林・森 TEL 03-5539-8309

財務部 財務運用グループ 奥村・山本 TEL 03-5539-8351